



白鳥の里通信



学問の秋 『白鳥の里大書道展』



白鳥の里では今回、毛筆と墨を使った本格的な書道に取り組みました。当初、あまり気乗りしない様子の方もいらっしゃ

いましたが、お好みのお手本を選んでいるうちに、昔取った杵柄が後押しして、徐々に「やってみようかな？」と気持ちを切り替え、熱心に筆を走らせる姿が見られました。完成した清書が掲示されると、それぞれ感慨深げに見入っては「うま

いもんだー」と口々に感想を述べ合いなながら、お互いに交流を深める様子も覗える中、何人かの方には威風堂々とした書体に、思わず身の引き締まる思いのする「書道展」となりました。学問の秋を間近に控え、気分も爽やかな一週間でした。



集中力を高めて!! 『的当てゲーム大会』

9月第一週目はレクリエーションで「的当てゲーム」を行いました。割り箸と輪ゴムを使い、あの懐かしい割り箸鉄砲を製作、利用者様には椅子に座って頂き、一人三回輪ゴムを飛ばし、狙った的を倒しその点数の合計をそれぞれ2チームに別れて競いました。

大盛り上がり、笑い声が最後まで続いています。ゲームからは集中力向上と手指のリハビリ効果が期待でき、今後も積極的に企画実施しリフレッシュしたデイサービスのクラブ活動充実にも努めたいと考えています。

利用者様には一部上肢の不自由な方もおられ私には出来ないわと尻込みされた方もいらっしゃいましたが、職員が付き添い実施されると、何と真ん中命中「やったー!」と喜んでおられました。思っていたより皆様高得点で会場も



中央台ヘルパーステーション

ハート & ハート

「暑さ・寒さも彼岸まで」と申しますが、朝・夕の気温が下がり、大分涼しくなってきました。皆様、風邪などひかない様、健康管理には充分気を付けてくださいね。

「交通安全の秋」とも言われます。中央台ヘルパーステーションでは、利用者様に通院等乗降介助を安心してご利用いただける様に、安全運転についての研修会を実施いたしました。「いつも笑顔で」を合言葉に、日々、利用者様に満足して頂ける援助が提供できるよう努めて参ります。



木もれ陽 大きな樹 だより

じゃんがら念仏踊り



8月のお盆の時期、木もれ陽・大きな樹に上根本の青年会様によりますじゃんがら念仏踊りを慰問で披露して頂きました。



利用者みなさま、施設内に響きわたる太鼓の音、響きが良い笛の音色、リズムカルな鐘の音に耳を澄ませながら迫力のあるじゃんがら念仏踊りを鑑賞され、利用者の皆様とても満足そうな表情をされておりました。最後には上根本の青年会様と一緒に写真を撮り利用者様、職員一同大満足です。上根本の青年会様本当にありがとうございました。

木もれ陽・大きな樹ではこれからも地域みなさまとの交流を深め、地域と密着した関係性を築いていき、利用者様と充実した楽しい時間を過ごしてきたいと思ひます。